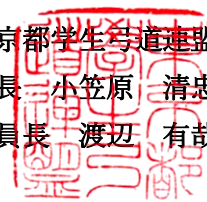


令和4年1月18日

<1月18日更新版>令和4年度 新人戦実施要項

東京都学生弓道連盟
会長 小笠原 清忠
委員長 渡辺 有哉



1. 日 時

<オンライントーナメント抽選会> 令和4年2月3日(木) 18時～

<試合期間> 令和4年3月5日(土)～3月20日(日)

*天候不順の場合の予備週:3月25日(金)～28日(月)

*予備日:各週金曜日・月曜日

2. 場 所 加盟大学弓道場 ※オンライン開催

3. 参加資格 本連盟加盟大学(本年度は1大学1チームまで参加可)

4. 出場資格 新人

新人戦(男子)に選手登録された女子選手は女子新人戦では参加不可

5. 競技方法 トーナメント方式

男子:1立6名順立(1選手20射、計120射)

女子:1立4名順立(1選手20射、計80射)

※定員(6名、女子は4名)に満たない場合は定員未満の人数でも出場可。
控え選手は無制限とする。

的中同数の場合は一手競射により勝敗を決定。それによっても決定しない場合は、勝敗が決定するまで一本競射を行う。

6. 選手交代

5射目より認める。

選手交代する時には、当該の立が本座に進む前に立合及び相手校に、連盟の定める書類にてこれを通知しなければならない。

7. 表 彰

団体 上位3大学

個人 皆中賞(20射皆中)

新人賞(男子:20射18中以上、女子:20射16中以上)

8. 試合時間・日程等

試合日程

- 3月 5日(土) 新人戦・女子部新人戦 第1回戦
- 3月 6日(日) 新人戦・女子部新人戦 第2回戦
- 3月12日(土) 新人戦・女子部新人戦 第3回戦
- 3月13日(日) 新人戦・女子部新人戦 第4回戦
- 3月19日(土) 新人戦・女子部新人戦 準決勝
- 3月20日(日) 新人戦・女子部新人戦 決勝、3位決定戦

※試合日程は参加チーム数によって多少変更する可能性があります。変更する際は、日程を前倒しにして行います。また、日程は2月3日の抽選会にて決定します。

試合時間

午前(男子)：附矢 9:40～10:20 試合開始 10:40～

午後(女子)：附矢 13:40～14:20 試合開始 14:40～

*本大会はトーナメント形式のため、正当と判断できる理由に基づく順延は、第47回学生弓道合同研修会の議論結果は適用せず、後述の方式に基づいてのみ行うものとする。

9. 注意点

女子の選手について

新人戦には女子の出場も可能とし、女子出場人数の上限は設けない。また、新人戦に出場した女子選手は20射16中(女子新人戦の基準)で新人賞獲得とする。

競技中・行射中に Zoom 接続が切れてしまった場合の対応等について

本大会において、競技中・行射中に Zoom 接続が切れてしまった場合、下記の手順で記録・公平性の担保を目指す。

- ①立合校の管理するデバイスにて、正常な立合業務に支障をきたす映像・音声の乱れが生じた時点で、立合の判断で行射を一時中断し、映像・音声が乱れるまでの的中を記録し、行射中断の合図の後に発射された矢は的中の有無に関係なく、全て無効とする。
*この時、立合校は行射中断の合図とともに記録の有効・無効の線引きを行う
- ②映像・音声・接続回復後、無効となった矢から行射を再開し、その的中を正式な記録とする。

行射停止の判断の目安について

Zoom 接続の一時的切断などによって、行射停止を指示するかの判断基準・目安は下記のように規定する。ただし、下記はあくまで目安であり、各現場において柔軟な対応をお願いします。

- ①行射中の選手の打起し～離れまでの一連の映像が確認できない場合
- ②選手入場前や行射開始前の時点で既に映像が乱れている場合

応援矢声・鳴き・よしがけなど発声を伴う応援について

新型コロナウイルス感染症対策の観点より、的中などに対して発声を伴う応援や激励する行為を一切禁じます。具体的には以下のような掛け声が該当します。

- ・的中に対して「良しっ！」や「いいぞっ！」などの発声
- ・上記の掛け声などに対する「はいっ！」などの返事

行射中の選手に対する指導矢声の一部規制について

以下の文言を含む矢声を禁止とする。

- ・上下左右 ・前後 ・天地・的を時計の文字盤に見立てた方向（三時、九時等）
- これらの文言を含む矢声をかけられた選手の的の矢は、すべて無効となる。

諸事由による試合実施日の変更や順延について

本大会の競技方法がトーナメント方式である都合上、第 47 回学生弓道合同研修会にて取り決めた順延に関する日程変更の優先順位の適用は難しいと思われる。

そのため、本大会では「本連盟が天候不順などの理由で全競技校に対して一律に試合の延期等を要請した場合」並びに「事前に申告された不可抗力的な事由によって予定日に試合が実施できない場合」以外は順延を認めない。

*ただし、上記の事例において順延先の日程が対戦校の事前申告された実施不可能な日程であった場合、順延は認めず、順延を要請した大学の棄権として扱い、対校の不戦勝として処理する。

【試合実施不可能日の事前申告】

上述の通り、本大会がトーナメント方式で行われる関係上、外部道場の予約や施設利用の可否の確認を行い、試合実施不可能な日を所定の形式にて大学ごとに事前申告し、申告内容を基にトーナメント表が確定次第試合日程を組む方式をとる。事前申告期間は以下のように設定する。

事前申告期間：令和 4 年 1 月 27 日（木）～2 月 3 日（木）18 時まで

【順延・日程変更を認める場合】

- ①本連盟が天候不順等の事由で、全競技校に対して一律で試合中止を要請した場合
- ②構内一斉停電・大学構内立ち入り禁止など、当該校の怠慢などに一切因らない不可抗力的な事由で事前に実施不可能であると判明している場合

【順延・日程変更を認めない場合】

- ①本連盟が実施要項や各試合の実施日を当日より一か月以上前に発表していたにも関わらず、試合当日に使用する道場を確保できていなかったことによって試合が予定日に実施できない場合
- ②事前申告された「実施不可能日」ではない、別日に日程変更する場合

【本連盟が一律に試合の延期等を要請した試合の実施日】

天候不順などの事由で本連盟の要請によって試合を順延させた場合、順延後以後の全試合を1週間実施を遅れさせるものとする。

例1) 土曜日の試合に対して延期を要請した場合

- ①実施予定日が元々土曜日であった試合→翌週の土曜日
- ②実施予定日が元々日曜日であった試合→翌週の日曜日

例2) 日曜日の試合に対して延期を要請した場合

- ①実施予定日が元々日曜日であった試合→翌週の日曜日
- ②元々翌週土曜日に予定されていた試合→翌々週の土曜日
- ③元々翌週日曜日に予定されていた試合→翌々週の日曜日

【事前申告された事由によって順延された試合の実施日（予備日）】

事前申告された事由によって試合を順延する場合、公平性を最大限担保する為、順延可能日は以下のように指定し、本連盟が自動的に順延可能日に試合実施日を変更する。

- ①実施予定日が元々土曜日であった試合→前日の金曜日
- ②実施予定日が元々日曜日であった試合→翌日の月曜日

引き直しについて（都学連規約第45条、映像・音声の乱れ以外の場合）

- ①引き直しに該当するかどうかの判断は審判（立合）が行う。
- ②当該校が引き直しを主張できるのは当該選手が次の矢の打直しを行うまでとする。但し、最終矢に関しては、的中確認まで主張できるものとする
- ③引き直しが確定した場合は、全選手が留め矢まで引いた後に当該選手に引き直しを行う。

例（大前の二本目が引き直しとなった場合）：

手順1 当該選手から引き直しの要求がかかる

手順2 全選手が留め矢まで引き終わるのを待つ

手順3 全員が退場し、確認及び矢取りを行う

手順4 主審の指導で引き直しが行われる

<引き直しとなることが明確な事例>

- ボールなどの障害物が当該選手に衝突した場合
- 障害物が矢道に侵入し当該選手の的が一時的に見えなくなった場合
その他の事象が発生した場合はその都度立合が引き直しに該当するかを判断する。

的中確認のタイミングについて

先日の第47回学生弓道合同研修会に基づき、競技校は行射中は一本毎に、行射後は矢取り以前に各的の的中を立ち合いに報告しなければならない。

確認前の矢への接触行為について

確認を行う前に矢または的に接触した場合、その的全ての矢を外れとする。接触行為にあたるかどうかの判断は対戦校から事実確認の上立合が判断する

的中確認方法や文言について

【的中確認の文言（原則に則っていれば文言の多少の変更・調整は可）】

的場撮影カメラ 「確認します。」

立合い 「はい。」

的場撮影カメラ 「大前○中」

立合い 「はい。」

※この時、立ち合いの返事があるまでは次の的に進まない。

的場撮影カメラ 「二的○中」

立合い 「はい。」

〈中略〉

的場撮影カメラ 「大落○中です。」

立合い 「はい、結構です。」

※立合いの返事があるまで全ての矢には絶対に触れてはならない。

新人戦期間中の練習試合の禁止について

- ① 新人戦に出場する大学は、新人戦期間中の練習試合を原則禁止とする。
- ② 当連盟が定める期日までに当連盟にメールにて連絡し許可された場合のみ、練習試合を認める。
※新人戦期間は「3月4日（金）～3月20日（日）まで」とする。
※申請期日は練習試合を行う週の日曜日 18時までとする。
例) 3月13日に練習試合をする場合は、3月6日の18時までに申請

10. 選手登録

- ① 選手登録方法概要
 - 全日本学生弓道連盟ウェブサイト 大会選手登録
- ② 全日本学生弓道連盟ウェブサイトにおける大会選手登録

大会選手登録期間：2022年2月3日(木)～2月13日(日) 23:59:59

大会選手登録は全日本学生弓道連盟ウェブサイトより行います。詳しくは全日本学生弓道連盟より配布されている大会選手登録マニュアルをご参照下さい。

※大会選手登録期間は 2022年2月13日(日)深夜までとなっております。
部員登録がなされていない部員が期限内に大会選手登録を行うためには、大会選手登録期間中に追加部員登録を全日本学生弓道連盟のウェブサイトより行う必要がございます。

※チーム選択は全て「Aチーム」にする

以上